

# 山 口 新 聞

平成27年5月8日(金)

NO.152



農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で

(152) の助言から、隣接する3地域で当会を設立した。今年度から制度も改められたことで、長期的な展望に立った計画を立てられ、大変心強く感じている。

本対策には、第二期対策として、水稻を主体とした中間農業地域で、20を超える小さな集落で構成されている。

活動計画が立てられる」と

修を必要とする個所をまとめ、話し合いによって年度ごとに順番を決め実施。

役員が水路などの点検、機能診断を行って補修・改修を必要とする箇所をまとめ、設立時に「集落がまとまりた方が資金的に有効なだった、待望の水路工事が毎年実施されている。

共同活動の花壇の手入れや草刈りなどは各集落で行っているが、当会発足をきっかけに3地域で気軽に話しあいが持て、農道にかかる竹や雑木の伐採を合同で行うこともできた。

### 伊勢南部保全会（柳井市） 水路工事、連携で可能に

今後はより集落間の連携を強化し、地域の環境保全に貢献していきたい。

（代表、若林哲幸）

〔金曜日掲載〕

【メモ】代表：若林哲幸  
▽会員：52人、農家49戸）、當農法人、竹常・藤の木・小林の3自治会▽設立：2012年10月2日▽連絡先：柳井市伊勢5960-1、若林哲幸さん☎0820・261048